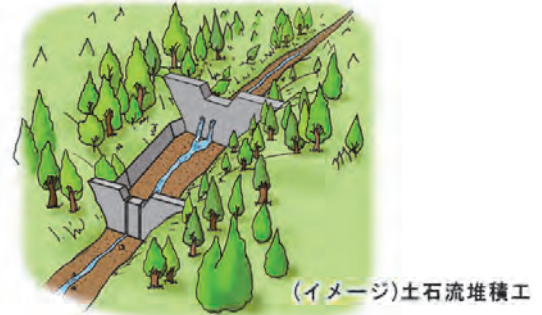


■土石流、地すべり、がけ崩れ、火山泥流などから地域を守る 土砂災害対策

- ・近年、災害により被害を受けた地区や、病院、高齢者施設、幼稚園などの要配慮者利用施設を守るため土砂災害対策や火山地域における砂防施設の整備などを推進します。
- ・近年の大雨等を踏まえ、重要交通網や人口が密集する都市部における大規模地すべり対策の調査を推進します。

【土石流対策の推進】



【事業効果】

土石流堆積工などの砂防設備を整備することにより、大林川下流域の住民の生命・財産を土石流から守る。

大林川（洞爺湖町）

【融雪型火山泥流対策の推進】

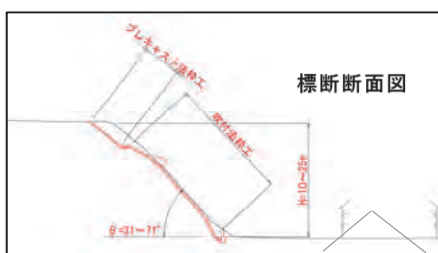
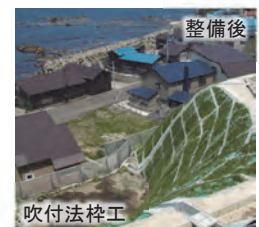


【事業効果】

砂防堰堤などの砂防設備を整備することにより、森町市街地の住民の生命・財産を火山泥流などの土砂災害から守る。

駒ヶ岳（森町）

【急傾斜地対策の推進】



【事業効果】

吹付法砕工などの急傾斜地崩壊防止施設を整備することにより、泊村の人家や公共施設などの保全対象を守る。

泊泊村16地区（泊村）

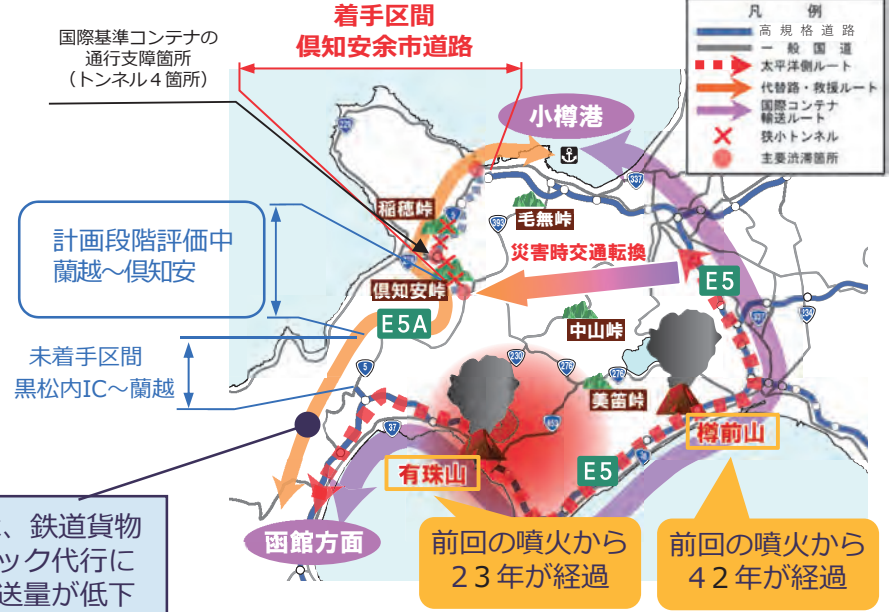
■災害に強い国土幹線ネットワークの機能確保

- ・大規模災害時に被災地へのルートが確保できるよう交通・物流のミッシングリンクの解消、高規格道路と国道とのダブルネットワークの強化など、道路ネットワーク整備を促進します。



有珠山の噴火周期

平成12年の有珠山噴火時には、鉄道貨物輸送は一般道を利用したトラック代行による輸送に変更したため、輸送量が低下し輸送時間も増加。



北海道横断自動車道の整備促進

■災害に備えた安全な道路交通環境の整備

- ・本道の強靱化を図るため、災害に強い道路や、災害時におけるリダンダンシー（代替性・多重性）を確保する道路の整備を行います。
- ・災害発生時の避難や救助などに欠かせない緊急輸送道路を中心に、橋梁の耐震補強を計画的に行います。
- ・防災性や景観を向上するため、市街地などの無電柱化を進めます。
- ・地吹雪・雪崩対策など、冬に強い道路施設等を整備します。

【落石対策(ロックシェッド)】



【事業効果】
落石被害を防ぐことにより、安全な交通環境を確保。

道道沓形仙法志鷺泊線 (利尻富士町)

【耐震補強(落橋防止装置)】



【事業効果】
大規模な地震時にも、軽微な損傷にとどめ、速やかな機能回復を図る。

道道徹別原野釧路線 (通水橋) (釧路市)

【災害防止・景観向上(無電柱化)】



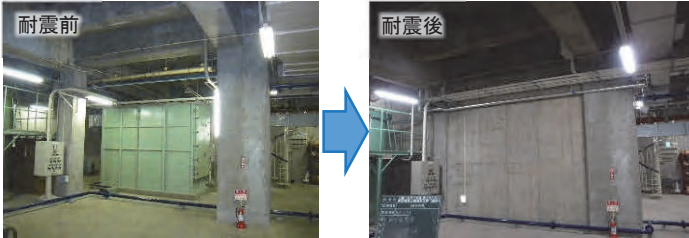
【事業効果】
歩道の広幅員化や無電柱化、バリアフリー等整備により駅前通の歩きやすさが向上し中心市街地の活性化に寄与。

都市計画道路3・4・5駅前通 (木古内町)

■下水道施設の耐震化

- ・胆振東部地震のような大規模地震に備え、防災拠点や避難所の排水を受ける管渠や緊急輸送道路に埋設されている管渠の耐震化を進めます。
- ・下水処理場、ポンプ設備について、改築更新に合わせた耐震化と、停電時の処理場の機能を維持するための自家発電機の整備や可搬式発電機の導入を進めます。

【下水処理場の耐震性向上】

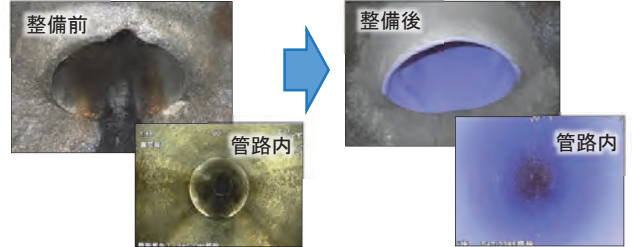


【事業効果】

耐震壁を設置し、下水処理場の耐震性を向上させ、地震時においてもライフラインの機能を継続させる。

十勝川流域下水道浄化センター（帯広市）

【管渠の耐震化】



【事業効果】

強度・耐久性・耐食性・水理性に優れた塩ビ管を既設管の内側に密着させることにより、管渠の耐震化を図り、地震時においてもライフラインの機能を継続させる。

■災害に強いまちづくり

- ・災害時の避難や防災活動の拠点となる公園等を整備します。
- ・大雨時の浸水被害から都市機能を守るための下水道を整備します。
- ・地震時の電柱の倒壊による停電や道路の通行止めを防ぐため、無電柱化を推進します。
- ・住宅や民間大規模建築物の耐震診断や耐震改修に要する費用の一部を補助し、耐震化の取組を促進します。

【都市公園の防災機能強化】



東光スポーツ公園（旭川市）



【事業効果】

災害時に復旧活動の拠点となる都市公園等を整備することで、災害時の広域防災拠点としての機能の更なる向上を図る。

防火林帯
救護活動対応ゾーン
一次避難生活エリア(屋内)
一次避難生活エリア(屋外)
長期避難生活エリア(屋外)

【都市災害を防止するための無電柱化】



道道稚内天塩線（稚内市）

【事業効果】

市街地の無電柱化を実施し、災害時における電柱の倒壊や電線の垂れ下がりによる道路閉塞の危険性を低減。災害時の緊急車両等の円滑な通行を確保し、道路防災機能の向上を図る。

【建築物の耐震化】



函館市民会館（函館市）

【事業効果】

既存の建物に補強フレームを設置するなどにより、建築物の耐震化を図る。